

シンガポール便り 38

2015年11月10日 三好 隆志

シンガポール日本人学校では、「グローバル化に対応できる子どもの育成」～言語活動の充実を通して、思考力・表現力をはぐくむための授業づくり～というテーマで、各学年で教科を決めて研究を進めています。5年生では、道徳の授業を行いました。また、3年生では国語で研究をしました。そして、教科書にある「すがたをかえる大豆」という説明文を学習した後で、子どもたちが自分で食べ物の秘密を調べて説明文にして書くという学習を行いました。そこで、その架け橋として、「すがたをかえるいわし」という説明文を創作しました。これは、シンガポール日本人学校のオリジナルですが、全国の3年生に、教材として使ってもらったら努力が生かされると思います。素人が作った文章で完全ではありませんが、どうかいろいろところで広めてみてください。

単元名： せつめいのくふうについて話し合おう 「すがたをかえる大豆」

【つきたい力(学習指導要領より)】

読むこと (1) ア、イ、エ

伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項 (1) イ (カ)

【教材解釈・教材の価値】

本教材は、段落やキーワードなどに注意しながら読み取る説明文教材であり、初め(話題提示)、中(解説)、終わり(まとめ)がとらえやすい文章構成になっている。まず、①段落では、「なんだか分かりますか。それは、大豆です。」と述べて、読者の興味や関心を大豆に引きつけている。②段落では、大豆とはどういうものなのかを紹介している。③段落から⑦段落では、「いちばんわかりやすいのは」「次に」「また」「さらに」「これらのほかに」という表現を用いながら、わかりやすいものから複雑なものへと大豆の加工法を説明している。⑧段落には、筆者の感想が表されている。

筆者は、先人たちがさまざまな知恵を出し、たくさんの工夫をして、大豆をいろいろな姿に加工してきたことを通して、大豆の食品としての利用価値が極めて高いことを伝えようとしている。子ども達は、色も形も全く違う味噌や醤油がもとは大豆であり、食べ方が異なる枝豆も納豆も煮豆も、みんな大豆であるという事実には驚きを感じるだろう。この教材の学習を通して、他の身近な食べ物や食生活を振り返るきっかけとしてほしい。そうすることが、食に対する考え方・食べ物についての見方を育てることになり、言葉や文章を通してものの見方・考え方を育てる説明文指導の一つの目的を達成することにもなると考える。

なお、本単元の学習は次単元「食べ物のひみつを教えます」に系統的につながっており、本単元で習得したことを活用する流れとなっている。

1. 単元目標

- ・中心となる語や文を捉え、段落相互の関係を考えながら、文章の内容を的確に理解することができる。
(読むこと(1)イ)
- ・内容を大きくまとめたり、必要なところは細かい点に注意したりしながら読むことができる。
(読むこと(1)エ)
- ・内容の中心が伝わるように音読できる。
(読むこと(1)ア)
- ・文中の語句について、国語辞典を利用して調べることができる。
(伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項(1)イ(カ))

2. 単元の評価規準

【国語への関心・意欲・態度】

- ・大豆がさまざまな食品になることを知り、説明の工夫を考えようとしている。

【読む能力】

- ・「初め」「中」「終わり」の全体構成を捉えている。
- ・「問い」について考えることで話題を適切に捉え、各段落の内容をまとめている。
- ・段落の中心となる文を捉えている。
- ・内容が伝わるように、工夫して音読している。
- ・写真の役割について考えながら読んでいる。
- ・説明のしかたの工夫についてまとめている。
- ・他の本を読んで、説明の工夫を見つけている。

【伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項】

- ・文章中の表現や言葉に注目し、国語辞典を使って調べている。

3. 指導計画 (全6時間)

※評価項目《評価方法》

第1次「見通す」

第1時 単元の見通しを立てる。(1h)

<学習活動>

- (1) 大豆を使った食品について考える。
- (2) 「すがたをかえる大豆」を通読して、おおまかな内容を捉える。
- (3) 学習課題を確かめ、学習計画を立てる。

※関《発言、ノート》

第2次「説明文を読む」

第2時「初め」「中」「終わり」の全体構成を捉える(1h)

<学習活動>

- (1) 段落分けを確かめ、文章全体の組み立てを捉える。
- (2) 「初め」と「終わり」を読んで、内容を確かめる。
- (3) 「問い」がないことについて考え、「初め」の役割と文章全体の話題を捉える。

※読《発言、音読、ノート》

第3、4時「中」に書かれている内容をつかむ(2h)

<学習活動>

- (1) 事例や言葉に注意して「中」を詳しく読み、内容をまとめる。
- (2) 事例の説明の順番を考えたり、音読を通して中心文を捉えたりして、詳しく読む。
- (3) 写真の使い方について考える。

※読《発言、音読、ノート》
伝国《ノート》

第3次「説明の工夫について話し合う」

第5、6時「すがたをかえる大豆」や、他の食べ物を扱った本の説明の仕方について話し合う。(2h)・・・

<学習活動>

- (1) 「すがたをかえる大豆」の説明の工夫を話し合ってまとめる。
- (2) 他の食べ物を扱った本の内容や説明の工夫について、感想を交流する。
- (3) 単元の学習を振り返る。

※読<発言、ノート>

次単元「食べ物のひみつを教えます」全8時間

第1次「見通す」

第1時 学習課題を設定する。(1h)

<学習活動>

- (1) 「すがたをかえる大豆」を学習して、食べ物について知りたいことを発表する。
- (2) 分かりやすい説明に必要なことを話し合い、整理する。
- (3) 「食べ物のひみつを分かりやすく説明する文章を書こう」という課題を設定し、学習計画を立てる。

※関<発言、ノート>

第2次「説明する文を書く」

第2、3時 自分が調べたい食材を選び、どのように姿を変えているのかを考える。(2h)

<学習活動>

- (1) 「米・麦・とうもろこし・牛乳・魚・さつまいも・じゃがいも・さとうきび」の中から選ぶ。
- (2) 図や表などを活用し、「おいしく食べる工夫」という観点から考えていく。

※書<ノート>

第4時 文章の組み立てを考える。(1h)

<学習活動>

- (1) 「はじめ」「中」「終わり」に分けて、文章の組み立てを考える。

※書<ノート>

第5、6時 選んだ食材について説明する文章の構成を考え、具体例を挙げて書く(2h)

<学習活動>

- (1) 教科書の文例「いろいろなすがたになる米」を参考にしながら、分かりやすい順序に並び替えるなどして文章を書く。
- (2) 自分の文に適した絵を描いたり、写真を選んだりして活用する。

※書<ノート>

第3次「発表資料を作成する」

第7時 書いた文章をもとに、交流するための資料を作成する。(1h)

<学習活動>

- (1) グループごとに、一つの食材について発表資料を作成する。
- (2) できたグループから発表の練習をする。

※関<発言>

第4次「伝える」

第8時 書いた文章と作成した資料を使って、友だちと交流する。(1h)

<学習活動>

- (1) グループごとに発表し、お互いのよいところを伝える。

4. 本時の学習

(1) 目標

- ・他の食べ物に関する文章を読んで、説明の工夫を見つけることができる。(読む)
- ・説明の工夫について見つけたことを、意欲的に伝えようとすることができる。(関・意・態)

(2) 観察の視点：

- ・本時の言語活動は、全体学習で学んだことをもとに、個々がその成果を発揮できる言語活動の場として適切であったか。

(3) 展開

過程時間	学習活動 (☆発問 ・児童の反応)	・支援 ★評価
5分 ～ 13:25	1. 前時までの振り返りをする。 ☆「すがたをかえる大豆」では、筆者の説明の仕方にどのような工夫がされていたでしょうか。 ・写真の使われ方に工夫があった。 ・「次に」「このように」など、言葉の使い方に工夫がかくされていた。	・前時までの授業内容を、教室内に掲示しておく。
読み手に分かりやすいせつめいのくふうを見つけ、見つけたことを伝え合おう。		
25分 ～ 13:50	2. 他の食べ物をあつかった文章の説明の仕方について考える。 ☆「すがたをかえるいわし」では、筆者の説明の仕方にどのような工夫がされているでしょうか。 まずは、個々で説明の仕方について考え、その後、それぞれのグループに分かれて、筆者の説明の仕方にどのような工夫がされているかを考える。	・子どもたちに学習の意識づけをさせるために、教室に別の食べ物に関する本の読み取りの仕方の例を掲示しておく。 ・読み取りの難しい児童には、比較的見つけやすい写真の工夫について見つけるよう声かけをする。 ★食べ物に関する文章から、説明の工夫を見つけることができたか。(ワークシート、児童の反応)
13分 14:03	3. 見つけた説明の工夫について全体で交流する。	★見つけた説明の工夫について、意欲的に交流しようとしているか。(挙手発言、児童の様子)
2分 14:05	4. 次回の学習からは、自分たちで例をあげて説明する文章を書いていくことを伝える。	

すがたをかえるいわし

チャンギ 一郎

わたしたちの毎日の食事には、肉・やさいなど、さまざまなきいりようが調理されて出てきます。もちろん魚も、その中の一つです。数多くそんざいしている魚の中でも、日本人にもっとも身近な魚として食べられてきたものがあります。なんだか分かりますか。それは、いわしです。日本のえんがんをおれをなして泳ぐいわしは、毎日の食事はもちろんのこと、正月やせつ分、まつりなどかく地の行事にもかかせないそんざいです。

いわしには真いわし、うるめいわし、かた口いわしのしゆるいがあります。日本かく地でとれるいわしは、よび名も場所によってちがったり、成長とともにかわったりします。

日本の魚の食べ方には三だんかいの法そくがあります。とれたてでせん度がよければさし身、それができなければやきもの、やくのがお理ならにつけにします。いわしは魚の中でもせん度が落ちやすく、「弱し」がなまっても「いわし」になったという説もあります。そのため、昔からいろいろ手をくわえて、おいしく食べるくふうをしてきました。



真いわし(先物は20cm以上をいい、小物が10cmほど、中物は15cmほどをいう。いわしの代表選手)



うるめいわし(筋は少ないが、旬には刺身が特別。干ものは味がよく絶品だぞ)



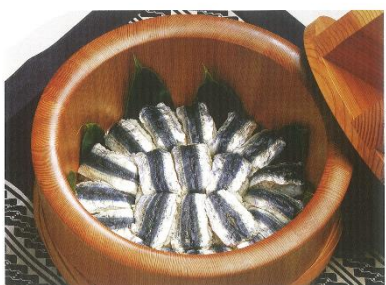
片口いわし(主に煮干しなどに加工されるが、身に歯ごたえがあり刺身がうまい。つみれ汁もいい。)

いちばん分かりやすいのは、とれたてのいわしをさばき、そのまま生で食べる方法です。すぐにせん度が落ちてしまういわしは、とれたてが手に入る海のそばでないと、生で食べることはできません。さばいたいわしを皿に盛りつけると、さし身として食べるができます。すど合わせたごはんの上に生のいわしをのせると、いわしのにぎりずしとして食べるができます。

次に、やいて食べる方法もあります。あぶらののったいわしは、塩をふって、いわしの塩やきとして食べることができます。大根おろしを横にそえることで、おなかをこわさないようにくふうされてきました。

また、にて食べる方法もあります。魚の生ぐさみを飛ばすために酒やみりんといっしょに煮立^にて、かおりの強いしょうがをそえると、いわしのしょうが煮^にができあがります。

それから、ほうちょうでたたいたり、すりつぶしたりすることで、ちがう形じょうにする方法もあります。すり身をだん子にして、すましじるに入れたものがいわしのつみれじです。さばいたら手間もかかり、食べるところがなくなってしまうような小魚を丸ごとりょう理でき、おだがありません。



そのほかに、新せんな魚をほしてほぞんしておき方法もあります。みりんとしょうゆで味つけをして、ざるの上で天日ぼしにしたものがいわしのみりんぼしです。長期間ほぞんしておくことができるので、べんりな調理方法です。

さらに、いわしは食べるだけでなく、生活に役立つものとしても活やくしています。いわしはにること油が出ます。この油は、昔から明かり用として使われてきました。ま

た、いわしがほされたものは干鰯ほしかとなり、やさいを育てるためのひりょうにもなります。

このように、いわしはいろいろなすがたに形をかえて親しまれてきました。味がよいことはもちろん、タンパク質やカルシウム、鉄分などのえいよう面でも、わたしたちにかかせないものです。いわしのよいところに気づき、様々な形で利用してきた昔の人々のちえにおどろかされます。



シンガポール便り 35

2015年10月31日 三好 隆志

シンガポールに立ち並ぶマンションは、その名前の付け方が日本と少し違います。日本での私のマンションは「ピュア藤原西町」でした。他にも、「サーパス藤原西町」とか「ダイヤモンドフォーラム」とか「アルファステイツ」とか「リベール津島」とかいう感じです。シンガポールでは、「Clearwater」「Water wave」「Water gold」

「Aspen heights」「Amber gardens」「Tropical spring」
「Newton gems」「Cosmopolitan」「Manhattan」「Aquarius」
「Savannah」などと名付けられています。何だか高級そうに聞こえますね。

さて、子どもたちの俳句を紹介しましょう。

「マーライオン どこから水を 飲んでるの」
「マーライオン いつも水まき ごくろうさん」
「ドリアンの においに慣れる 時はくる」
「炎天下 いくら待っても 来ない秋」

どの句も、熱帯のシンガポールならではの情景が浮かんできますね。



上の写真は、左の2つがショッピングモール。次が、マンションの部屋。一番右はホーカーセンター（屋台街）です。歳をとると、悲しいことにトイレが近くなります。右のトイレのような紙のない場合、イスラム式に手でホースを操って水を流します。日本人は慣れていないので、ズボンがビショビショになってしまいます。だから、いつも背負っているリュックに、ペーパーを入れています。

最後は、お疲れさまのビールです。タイガービールが有名ですが、日本のビールをはじめ、世界中のビールがあります。ただ、この小さな缶ビールが300円から400円です。1日が終わって、1本だけの楽しみであります。



シンガポール便り 34

2015年10月30日 三好 隆志

毎日の通勤が、バスによるものなので、バスの話題が多くなってすみません。この前、初めてロングバスと呼ばれる、2台を連結したようなバスに乗りました。右の写真のように、車内はまるで電車のようなです。曲がり角では、運転席の方が見えなくなります。私は、最後尾に座りました。すると、少しの凹凸で、すごく飛び跳ねました。1mくらい上下するような感覚です。とても、居眠りをするような感じではありません。みんな、手すりにしがみついていた。できれば乗りたくないし、路線が他になかったら、前の席に座ろうと思いました。それから、大きなバス停には、写真のような電子掲示板がありました。



これは、路線番号と到着時間を教えてくれるものです。とても、便利ですが、最近ではみんなスマートフォンのアプリで、到着時間を確かめているようです。以前にもお話ししましたが、通勤通学時間の混み方は大変で、地方から赴任してきていて慣れない人は、じわじわと体力を奪われているようです。



Arriving(min)	Next(min)	Bus	Arriving(min)	Next(min)
Arr	11	131	02	15
18	25	139	02	12
04	14	147	03	08
12	14	857	03	18
Arr	11			

Brought to you by Land Transport Authority



左の写真は、マンション内の遊具や、近くの湖畔の遊具です。子どもや

ジョギングをしている大人が、朝や夕方の涼しい時に利用しています。

マンションにある電気製品についてですが、日本のようなステレオは見たことがありません。電気店にも、日本のように並べてありません。スマートフォンにつなぐスピーカーセットの方が、多いくらいです。テレビについては、日本と同じように40インチくらいの液晶タイプが多く見られます。メーカーは、韓国のサムソンが一番多いようです。他には、台湾のLGやオランダのフィリップス、日本のソニー・シャープ・パナソニックなどがあります。それぞれ、4Kテレビのプロモーションに力を入れていて、30万円から40万円の製品がよく売れているようです。

今回の最後は、航空便荷物です。写真のようなダンボールで、約5,000円くらいです。新米や赤ちゃんのためのオムツなどをお願いしたら、数日で届くようです。



シンガポール便り 33

2015年10月27日 三好 隆志

もうすぐ私たちも、来年度に赴任してくる人たちの受け入れが始まります。思えば昨年12月中旬に、シンガポールへの派遣内定の知らせが、文部科学省から送られてきました。私たちも、今度は色々な部署に分かれて、受け入れの仕事をするわけです。私は、住宅班になりました。10人余りの人のマンションを探すことになります。私たちは、ちょうど10人でしたが、何と200もの物件を見て回ったそうです。仕事が終わってから回るため、毎晩遅くなるようです。新しいマンションを見て回るのは楽しみです。膨大な時間を費やすため体力などの維持が大切になると思います。また、新年になって、実際に動き出したら、また不動産のことも特集します。

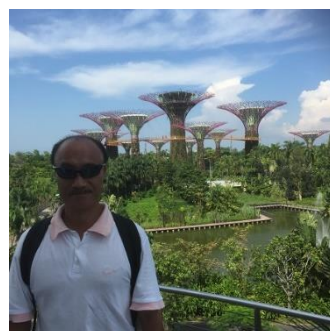
さて、写真のように、マンションにはプールがあります。大きなマンションだと2つ3つとあったり、ウォータースライダーや遊具があったりします。写真のマンションのプールは、側面が透明なパネルで

作られ、まるで水族館のようでした。

ところで、私は今月が誕生日でした。それで、マリーナのガーデンバを飲んでいたら、突然サプライズのケーキが登場しました。びっくりすると共に、異国の地で誕生日を祝ってもらって幸せを感じ、感謝の気持ちでいっぱいになりました。

このガーデンバイザベイの中心部には、高さ50mもある人工の木「スーパーツリー」があります。砂時計や鼓をイメージさせられるような姿で、宇宙的な印象です。数えたら18本ありました。真ん中には、空中回廊という「OCBC スカイウェイ」が通っています。昼間に歩いて渡りましたが、網目で下が見えるため、結構スリルがあります。地上から22メートルのところにあるこの散策路は、128mあり、マリーナベイサンズや世界一の観覧車が見渡せます。このツリーの内、一番高い50mの頂上部に、レストランの「スーパーツリー・ダイニング」があります。そして、夜はライトアップがきれいで

すが、8時と9時に15分ずつ、演奏される音楽に合わせて光が変化していく幻想的なショーがあります。今回は、ディズニーの曲が流れていました。料金ですが、空中回廊は500円。ドームの植物園は、2,000円くらいです。ライトショーは無料ですが、レストランに上がるには2,000円必要です。この施設は、まだできて3年くらいだそうですから、シンガポールの新しい観光名所というわけです。ちなみに、屋上に船が乗った形のホテル、マリーナベイサンズは、その近くのホテルに泊まって見る方がいいかもしれません。



シンガポール便り 32

2015年10月25日 三好 隆志

学級経営について、もうあと5カ月でこの学年も終わりになりますから、お話ししましょう。学年団は、5クラスと音楽専科の先生で6人になります。だいたい月に1回以上は飲み会をします。主任は、富山県出身です。教育委員会にもおられた大変優秀な方です。人間的にも、すごく魅力的です。仕事が早く、特にワードやエクセルの達人で、週の予定を非常に詳細に示してくれます。また、長中距離走のエキスパートで、1,500mを4分30秒で走ります。走った後も余裕だから、40歳以上のアジア記録4分10秒を狙えるのではないかとされています。他の先生方もキャリアが豊かで、英語はもちろんのこと、中国語もマスターされています。この強力メンバーなので、1年目で分からないことだらけの私も、大変仕事がやりやすいです。

さて、学級経営では写真のように、靴をちゃんと揃えるというようなことを、ずっと心がけています。生活目標は、「あいさつ」と「放送はだまって聞く」と「廊下歩行」です。まずまずのレベルですが、いつも意識させるようにしています。保護者は、大変教育に熱心です。懇談会は、日本では10人未満だったりしますが、双子でクラスを掛け持ちの方以外、ほとんど全員おられます。学級の様子は、毎週発行している学級通信でお知らせしています。私は、日本の時から毎週発行していたから、同じように一人一人の写真を何枚かずつ入れています。つまり、現在の人数であれば27枚それぞれ違う学級通信なのです。これは、他にしている先生がいないようで、子どもたちも先生の愛を感じると好評です。ちなみに学級通信のタイトルは「あい」です。

次に、学習の様子ですが、大型液晶テレビを利用して、NHKの教育ビデオを見たり、デジタル教科書を利用したりしています。ただし、ネットの調子が安定しなくて、つながらない時も度々あるのが課題です。コンピュータは、第1に40台あり、各自のフォルダー保存やプリンターの利用もできます。また、第2には80台のコンピュータがあり、教室に持ち運んでネット検索もできます。学力は、非常に高く、日本の平均点を10点くらい上回ります。ただし、シンガポールに長年住んでいる児童は、英語がネイティブのようなレベルですが、日本語の語彙が少なく、日本のような80点くらいを頂点とした山なり曲線の点数分布ではなくて、100点近くの子どもと70点近くの子どもの2こぶ曲線になります。バスの発車時間があるため、居残り指導で遅れている子どもの指導ができないのが悩みです。



シンガポール便り 31

2015年10月20日 三好 隆志

シンガポールの観光で、よく目にするのが右の写真のデッキバス（オープントップバス）です。1日乗り放題で2,500円くらいです。マーライオンやチャイナタウン、動物園やオーチャードなど、観光スポットを周回しています。主に、欧米人の利用が多いようです。

さて、シンガポールでよく目にする生き物というと、写真のようなトカゲです。街路樹に上っていて、時々降りてきます。大きなものは、50cm以上あります。でも、見かけほど恐くはないようで、シンガポールの人は、リス同様見かけても特にかまったりはしません。

日本のカラーというと、侍ブルーですね。シンガポールの国民カラーは、赤色です。11月12日に、シンガポール対日本のワールドカップ予選が、シンガポールのナショナルスタジアムであります。せっかくの機会なので、平日ですが街中まで出かけることにしました。その際は、全身ブルーで日本を応援しようと思っています。ちなみに、入場料は5,000円でした。日本人学校の職員が、50人くらい大挙してかけつけます。もちろん、子どもたちもサッカーのクラブ所属もあるし、大勢行くことでしょう。次の日は、みんな寝不足になっているかもしれません。



日本では、小学生はランドセルで通学します。シンガポールでは、少し大きめのリュックサックです。そう言えば、津島小学校の日本語教室の子どもたちは、リュックサックでした。そして、大人でもリュックサックが多いです。これは、公共交通機関の利用者がほとんどだからです。もちろん、女性でファッションを気にする人は、リュックサックではなくて、おしゃれなハンドバックの人もあります。



今回の最後は、マンションの駐車場についてです。日本では、土地が狭いために機械式の駐車場を見ます。また、駅前など繁華街でも同じですね。ところが、シンガポールでは機械式の駐車場は見たことがありません。全て平面式です。ただし、地下に駐車場があることも多いです。私のマンションは、写真のように地下にベンツやBMWなどの高級車が、たくさん駐車しています。ただし、そこを1階と数えているため、

私の部屋は9階の表示ですが、実際の高さは8階かそれよりも少し低いです。



シンガポール便り 30 2015年10月17日 三好 隆志

シンガポール便りも30号になりました。できれば3年間で100枚くらい出したいです。でも、2年目以降は繰り返しになるから、今年度で50くらいをめざします。

さて、シンガポールでは日本のような交番を設置しているようですが、まだ見たことはありません。警察署が大きな町にあり、見たことがあります。また、パトカーや白バイも日本ほどは見ません。警察官の数は1万人ほどで、人口当たりでは、日本と同じ割合のようです。ただ、私服警官が多く、目立たないのかもしれない。学校の

近くで、白バイが取り締まりをしているのを見ました。どうも信号無視を見張っていたようです。治安がいいと言われるシンガポールですが、確かに凶悪犯罪は日本より低いようです。しかし、スリやひったくり、空き巣ねらいなどは多いようで、日本人も犯罪全体の1%余りで被害を受けているようです。シンガポールが安全というのは、生活が豊かなことによるものだと思います。日本は、中流社会から格差社会に変わってきていますから、そこが今後の課題ですね。

シンガポールは、きれいな国と言われます。確かに街中がゴミがありません。郊外に行くともある程度は投げ捨てられています。しかし、隣接するインドネシアやマレーシアと比べたら大変清潔です。町には、バス停を始めいたるところにゴミ箱が置いてあります。気軽に、ゴミが捨てられるわけです。また、ペットボトルや空き缶などの、リサイクルボックスも見ます。ただ、これに捨てている人はほとんど見たことがありません。



次に、歩行者信号です。だいたい20秒くらいで赤に変わりますが、最初の5秒は緑です。それから、秒が掲示されカウントダウンが始まります。ほとんどの人は、信号を守りますが、自動車の往来が少ない交差点では、赤でも渡る人をたくさん見かけます。また、最近エコの象徴として自転車の利用が増えてきているので、自転車マークの信号も設置が始まっています。

最後に、バスのお話しです。2階建てバスが多いため、写真のような空き座席数を、階段の昇り口に表示しています。これは、運転手がカメラを見てカウントするわけではないでしょうから、多分座席に感知するセンサーがあるのでしょうか。日本から来た人は、2階の1番前に乗ると大変感動してくれます。



シンガポール便り 29

2015年10月10日 三好 隆志

久しぶりに、私がシンガポールに来てびっくりしたことをまとめました。

まず、オーダーする時に持ち帰る場合、「Take away」と言います。「Take out」では通じません。フードコートやホーカーでは、場所によりますが、平均するとその割合は半々ぐらいです。

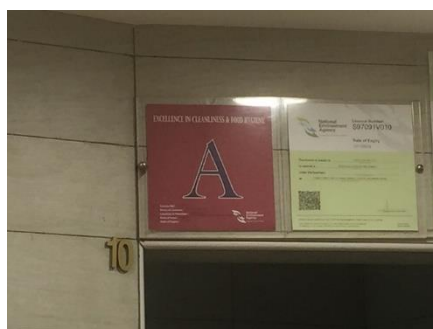
さて、店を見ると「A」とか「B」とかの表示が、どこでも壁などに貼ってあります。シンガポールではすべての飲食店の衛生状況の表示が義務付けられているのです。ランクはそれぞれA B C・・・となっていて、一番衛生面で管理が行き届いていると認められたお店には、Aランクがつけられ、以下B C・・・とランクが下がるごとに衛生面の管理がAほど行き届いていないという判断が付けられています。これはホーカーだけでなく、レストランや喫茶店などにも衛生面でのランク付けがされています。当然、お客さんは「A」を選ぶことが多くなるので、店も管理を厳重にしようと努力し、他の東南アジアの国より格段に安心して食事ができるわけです。

食で言うと、日本のものはみんな高いのですが、お金さえ出せば美味しいものが食べられます。例えば秋の味覚の20世紀梨です。岡山は最大の産地鳥取県に近いから、よくいただいていたのですが、さすがに非常に高いので、1個400円くらいと、何とか手が届く大分産の20世紀梨を食べました。やはり日本産は、一味違いますね。



さて、エスカレーターのマナーで、歩いたり走ったりするのは危険だからやめましょうと呼びかけられていると思います。しかし、ここシンガポールでも、写真のように右側を開けていて、そこを急ぎの人は足早に歩いて上がり降りします。余談になりますが、東京と大阪では空ける側が違うそうです。シンガポールやマレーシアでは、東京と同じ右側を空けています。岡山も同じです。大阪の人は、いろいろな面で個性的なんだと思いました。

最後に、大気汚染の問題です。9月から1カ月以上、ほとんど青空や雲を見ません。日中に太陽を見ると、すりガラスを使ったみたいに赤やオレンジ色に見えます。咳も出るし涙目になるし大変です。それで、大気汚染に敏感になり、世界のそれを調べてみました。それによると、中国・インド・インドネシアなどが深刻な汚染地域になっています。清浄な水を確保することが人間生活にとって不可欠であるように、清浄な空気を確保することも人間としての基本的な要求です。



シンガポール便り 28

2015年10月5日 三好 隆志

日本では、温暖化によって9月に入っても30℃前後になるため、最近は最高気温がまだ25℃くらいの5月末に運動会が行われるようになってきています。ここシンガポールでは、年中30℃を超えるため、日本人にはおなじみの秋に運動会をします。今年は、ヘイズによって1度延期になってしまいましたが、何とか9月22日（火）に実施することができました。まずは、プログラムをご覧ください。



1. 開会式 【8:30~8:40】

- ① はじめの言葉
- ② 国旗掲揚
- ③ 優勝カップ返還
- ④ 校長先生の挨拶
- ⑤ 児童代表の言葉
- ⑥ 選手宣誓
- ⑦ おわりの言葉

2. 競技・演技 【8:40~12:00】

No.	種目名	学年	種別
1	ラジオ体操	1~6	準備運動
2	応援合戦	1~6	応援合戦
3	大玉送り	1~6	全校競技
4	元気、笑顔、ダッシュ!!!	3	徒競走
5	DASH! 綱引き《綱引き》	5	団体競技
6	がっつ!ガッツ!GUTS!	1・2	低学年演技
7	明日へ向かって	6	徒競走
8	DECAパンリレー-2015《リレー》	4	団体競技
9	ながれぼしのように	1	徒競走
10	チャンギの2年 よういどん!!	2	徒競走
11	四季のリズムで Let's Dance!!	3・4	中学年演技
12	マッハ Go 合5!	5	徒競走
13	チャンギレインボー《玉入れ》	1	団体競技
14	チャンギ・フイグランプリ	3	団体競技
15	高速ダッシュ!	4	徒競走
16	決戦!!SG (sen-goku) 《騎馬戦》	6	団体競技
17	ココロころりんレッツゴー!《大玉》	2	団体競技
18	Soul of 樟宜	5・6	高学年演技
19	赤白対抗リレー (低学年)	1・2・3	選抜リレー
20	赤白対抗リレー (高学年)	4・5・6	選抜リレー



3. 閉会式 【12:00~12:15】

- ① はじめの言葉 ② 成績発表 ③ 優勝カップ授与
- ④ 校長先生の話 ⑤ 児童代表の言葉 ⑥ 校歌斉唱
- ⑦ 国旗降納 ⑧ おわりの言葉

※バス下校 【13:00】

まず、びっくりしたことがあります。運動会の1週間前に業者がやって来て、子どもたちのテント・保護者や来賓のテント、そして人数分の椅子を並べてしまったのです。運動会の準備は、テントはりや椅子机運び、杭打ちや入退場門の設置、放送機械のセッティングなど結構重労働ですが、ほとんど業者がやってくれました。ただ、体育主任は忙しく、その交渉や設計をこなしていかなければいけません。また、高学年は準備や審判や得点や応援、救護や放送や掲示など、学校のために働きます。

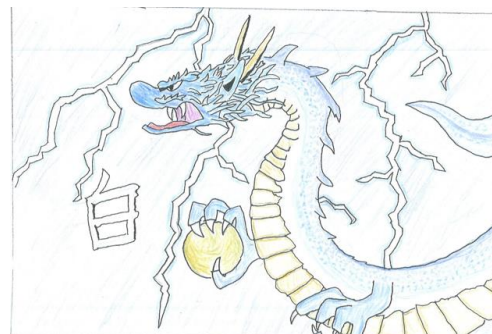
さて、次に驚いたのが時間設定です。午前8時には、もう健康観察を終わり、教室を出ます。日本では9時に始まりますが、1時間近く早く始めます。そして、応援合戦や全校競技、全員による80m競争や、綱引きなどの団体競争、そして表現ダンスなど、日本と同じです。しかし、来賓の紹介や挨拶、PTA種目などはありません。結局、弁当は無しの、少しお腹はすきますが、午後1時には下校します。それでは子どもたちの感想です。

「今日の運動会は、今までで一番の思い出になりました。小学生になって初めての優勝でした。ソーラン節は、腰を低くするところや止めるところなど一回一回を意識して、全力で取り組みました。そして、全員の心が一つになった時は体全体がぞくぞくしました。1年生から6年生までの全員が、全力を尽くして頑張っていたので、とても感動しました。」

自分の仕事に責任をもってはたらく輝く姿

「先生、児童係はプログラムをいつでも見られるように首から下げておいた方がいいと思うのですが、いいですか。」

児童係になった子どもが、プログラムを持っていると、次の種目は何か、いつトイレ誘導に声をかけたらいいのか、すぐに確認することができると思ったからだそうです。自作でプログラムに紐をつけ、(おまけに穴の部分はテープで補強)児童係という自分の仕事に責任をもって取り組みました。1年生にとって小学校初めての運動会です。興奮するその子どもたちのお世話をするのは簡単なことではありませんが、決して目立つような仕事でもありません。しかし、どのような仕事でも責任をもって取り組む姿は、大変美しいものです。この姿は、競技の金メダルと同じくらい輝いた行動でした。

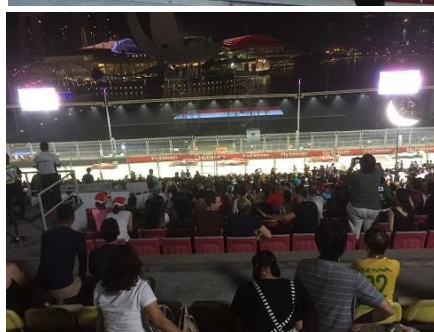


シンガポール便り 27

2015年9月28日 三好 隆志

私がシンガポールに来て楽しみにしていたことのひとつが、F1の観戦です。もう30年来のファンなのですが、テレビを見るだけで実際に観戦したことはありませんでした。日本では、秋に鈴鹿サーキットで開催されていますが、遠いのと混むのとで、なかなか行けなかったわけです。ところが、シンガポールでは、1時間でサーキットまで行けますから、念願のF1初体験となりました。

さて、F1について説明しますと、日本では今から25年くらい前に、マクラーレンホンダがとて強い時期があってアイルトン・セナというドライバーとともに、爆発的なブームになりました。日本人ドライバーも、中島悟を始め、たくさん現れました。しかし、現在は誰もいないので、その点は残念です。今年から、景気が回復基調であることで、ホンダが復帰しました。これは、エンジンだけを供給し、車体はマクラーレンが製作します。かつての栄光の組合せ復活なのでごく期待されましたが、現在まで最下位近くを低迷しています。ドライバーは、スペイン人で2度チャンピオンになったフェルナンド・アロンソとイギリス人で1度チャンピオンになったジェイソン・バトンです。最高のドライバーでも、そんな成績ですから、トップになるためには大変な障壁があると思います。実際に、今回のレースでは2台ともギヤボックスの故障で、リタイヤしてしまいました。F1は、毎年20回くらい開催され、シンガポールグランプリは、13戦目で、9月18日（金）からの3日間でした。私は、3日間の通し券で約25,000円でした。ちょうどマリーナベイサンズやマーライオンが見えるスタンドですが、値段としては一番安い場所でした。メインスタンドなどは、10万円くらいします。また、写真のようにインドネシアからのヘイズで霞んでいて開催が危ぶまれていました。F1は、もともとヨーロッパのスポーツのため、アジアでは当初日本だけで開催されていましたが、最近は中国やマレーシアなどアジアでも開かれてきて、シンガポールでは8年目になります。シンガポールは暑いため、予選や決勝は夜8時からのナイトレースになります。これは、視聴者の多いヨーロッパでは、テレビ中継に都合がいいようです。また、ボン・ジョビやマローン5などのビッグスターのコンサートが、その後11時から深夜2時間繰り上げられました。だから、この3日間は寝不足になります。初体験の観戦に興奮し、早速来年のチケットを買ってしまいました。



シンガポール便り 26

2015年9月15日 三好 隆志

外国で感じることは、日本人と外国人の考えの違いです。例えば、子どもに対する教育は、非常に熱心でスパルタ式です。日本では、親や教師に反抗することはあり得るという思春期の子どもが、80%を超えるそうですが、外国では逆に20%を下回るそうです。だから、日本人は外国人の相手が自分と同じ考えだと思い込まないで、相手に理解してもらえるように交流しなければなりません。そのためには、相手の国の文化やルーツを知ることが大切です。もちろん、日本の文化や良さについても深く理解しなければいけません。また、外国で暮らして日本に帰国すると、逆カルチャーショックを受けることがあります。日本のやり方に戻すのか、外国のやり方を取り入れるのかで、板挟みになるわけです。でも、どちらかに合わせるのではなく、どちらも知っているからこそ、自分がつなげる第3のやり方を生み出していけば良いわけです。例えば、人を招待するときに、外国でははっきりと断ったり受けたりしますが、日本ではあいまいにいつでもどうぞと言います。それは、具体的に「昼のお茶を来週の週末だったら招待できますよ。」などと誘ったらいいわけです。自分らしく国際人として生きたいものです。

さて、9月に入って右の写真のように、ヘイズ（煙害）と言われる大気汚染で、空が霞んでいます。これは、インドネシアのスマトラ島などで行われている焼き畑農業によって出る煙が、南西の季節風でシンガポールに飛んでくるからだそうです。その目的は、パーム油をとるための油やし農園開墾などによるものだそうです。法律では禁止されている焼き畑は、ブルドーザーなどの機械による開墾より費用がかからないため、なくならないようです。しかも、その土地は多くが泥炭地のため、泥炭が燃え続けて、消化が難しいのです。これは、地球温暖化の面でも非常に問題です。その火災地点は、右の地図のようにスマトラ島中部に集中しています。私たちは、シンガポールに来る前このような空気汚染について、ほとんど認識していませんでした。しかし、ジャカルタの排気ガス汚染や、北京のPM_{2.5}と同じ感覚なのです。ヘイズのひどい時は、目や鼻や喉に異常が起きます。私も、朝起きたら目が充血していました。吐き気やめまいなどが起こることもあります。政府機関が大気汚染指数を、1時間ごとに発表していますが、日本人学校でも、100を超えると運動場での活動が禁止されま

す。すでに、2回ありましたが、昨日（10日）は200を超えました。2年前は、400という非常に危険なレベルに達して休校になったそうです。安全安心のシンガポールと思っていましたが、やはり外国で暮らすことは大変です。赤ちゃんがいる家庭の中には、PM_{2.5}用の空気清浄機を日本から送ってもらっている人もいます。



シンガポール便り 25

2015年9月11日 三好 隆志

私は、夏休みに父親の一回忌で5日間帰国しました。来年も3回忌になるので、帰国できればと思っています。海外勤務は、原則として3年間帰国できません。しかし、身近な家族の冠婚葬祭の場合は、短期間および子どもたちに迷惑をかけない範囲で認められる場合もあります。また、ハノイ・ダッカ・ヤンゴン・大連・ニューデリー・ボンベイ・ホーチミン・コロンボ・イスラマバード・カラチ・ボゴタ・マナオス・リマ・ブカレスト・モスクワ・テヘラン・リアド・ジェッダ日本人学校などは、不健康地に指定されていて、第3国や日本への健康管理旅行が認められ旅費が出ているようです。

さて、シンガポール日本人学校では、2学期の転入者が全校で、60人近くもいました。今回は、異動の激しい実態をお話ししましょう。まず、子どもたちの出身地ですが、予想通り東京都が約半分を占めます。神奈川県や千葉県や埼玉県など首都圏で8割を超えています。次いで、大阪府や兵庫県や京都府の関西圏が1割、愛知県周辺で5%といったところです。つまり、岡山県などその他の地方は、ごく少数となるわけです。次に、シンガポール以外の外国経験ですが、25%を超える子どもたちが、タイやアメリカや中国などでの生活経験をもっています。シンガポールの滞在期間ですが、平均3年弱となっています。他の日本人学校よりも短くなっているのではないのでしょうか。では、子どもたちの生活はどのようなものなのでしょうか。平均的な子どもの場合で説明します。まず朝は、だいたい6時頃起きます。そして、7時頃に同じマンションの子どもたちと通学バスに乗ります。何カ所か回って45分くらいで学校に着きます。それから、3時40分の下校までは、日本とほぼ同様な学習をします。5時前に帰宅して、週に3回程度塾や習い事をします。塾によっては、下校バスを出して、そのままマンションに帰らず塾に直行する場合も何校かあります。塾では、受験に向かうための算数や国語を学んだり、英会話を学んだりしています。また、熱帯の暑さをものともせず、サッカーや野球などのスポーツも盛んです。子どもたちは、マンションにたまたま友だちがいれば、帰宅後もプールなどで遊ぶことができますが、確率的にはなかなか難しいようです。そして、夜9時頃に寝るのが大多数の子どもたちの1日です。ほっと一息の週末は、ユニバーサルスタジオなどに連れて行ってもらったり、買い物に連れていってもらったり、あるいはスポーツ少年団の練習や試合でがんばったりしています。

最後に、私のメールアドレスは puretmiyoshi@outlook.com です。



シンガポール便り 24

2015年9月5日 三好 隆志

長い2学期がスタートしましたね。津島小学校も転出入が多かったですが、シンガポール日本人学校は非常に多いです。5年生だけで、9月1日に13人も入ってきました。私のクラスは、日本から2人でした。さて、今回は夏休みに見学したローカル校2つと、インターナショナル校1つのまとめです。

まず、ローカル校はシンガポールに今年度は182あります。以前は、7:30~13:30までと12:00~18:00までの2部制だったそうですが、現在はほとんど1部制になっているようです。学期は、1月から5月までが1学期で6月が夏休み、7月から11月までが2学期で、12月が冬休みだそうです。それぞれの学期の中間で、1週間程度のお休みがあるそうです。授業料は、シンガポール人については無料ですが、日本人だと月に5万円程度かかります。次に、学区ですが、基本的に希望の学校を選ぶことが出来ます。ただし、人気のある学校は抽選となることも多く、その場合は兄弟がすでに通っているとか、ボランティア活動をしているとかの優先順位があるそうです。抽選に外れると定員で空きのある学校が指定されますが、家から遠く離れてしまうことも多いそうです。通学については、近ければ徒歩、公共交通機関、通学バスなどになり、通学バスは月1万円程度かかります。制服については、全ての公立校で決まっていて、紋章が入ったスクールシャツやスカート・ズボンがあります。また、体育がある日は、体操服で通学し、1日中体操服で過ごしてもいいそうです。次に、校舎についてです。広さは、10,000㎡くらいです。プールや運動場がないため、日本の学校の半分くらいです。運動場の代わりに舗装されたバスケットコートがあります。教室は、日本と同じくらいの広さで、クーラーはなく、天井に扇風機があります。また、どの学校にもキャンティーンという中華・マレー・西洋料理などの店があります。

次に、インターナショナル校です。見学した学校は、幼稚園から高校までがあり、3,500人の生徒を擁していました。授業料は、月10万円~15万円です。設備は、超豪華でした。エスカレーターがあつたり、クラス全員が移動できる大型エレベーターがあつたりします。プールは全天候型の50mで、運動場には400mトラックと5つのバスケットコートがありました。生徒は、75カ国から集まり、外交官や一流国際企業の保護者が子どもたちを通わせているそうです。卒業生は、世界に羽ばたきケンブリッジやオクスフォードなどにも進学するということでした。小学校には、60人余りの日本の子どもたちもいました。



シンガポール便り 23

2015年8月28日 三好 隆志

今回は、来てみて分かったことの第4弾です。このシリーズは、私の身の回りのことなので、シンガポールの全てに当てはまっているわけではないかもしれませんが。例えば、前回のタクシーについても

街中と私の住む郊外では違いがあって、郊外では3回に1回くらい行先を聞いて断られますが、街中では、そこまでの乗車拒否はないようです。

- 1 シンガポールでは、水道の水が飲めます。WHOの基準に合格しているのは、英国・アメリカ・フランス・イタリア・スウェーデン・デンマーク・スイス・スペイン・ベルギー・シンガポールそれに日本の、たった11の国だけだそうです。日本人学校にも、ウォータークーラーがあって、水筒のお茶がなくなった子どもたちが飲んでいますが。もちろん、写真のようなミネラルウォーターもあります。以前赴任していたジャカルタでは、水道の水が濁っていて、煮沸しても飲むことはできませんでした。水がきれいなことは、プールの水が透き通っていることでも分かります。



- 2 換気扇が浴室やキッチンについていません。または、ついていても空気を外に逃がさないで室内を循環させるだけです。だから、コンロを使っていると熱気でいられないし、煙が出るものもいけません。つまり、料理には向いていないわけです。それで、シンガポールの人は、外食が多いのでしょうか。また、浴室は湿気て鏡が曇り役に立ちません。



- 3 メイドさんは、日本人学校の職員で雇っている人はいません。それは、10万円くらい支払わないといけないためです。ジャカルタでは、4人も雇っていました。それは、安く雇えるからです。その当時、料理役7,000円、洗濯掃除役5,000円、ドライバー18,000円、警備10,000円くらいでした。マンションには、どこでも3帖くらいのメイド部屋とメイド専用のシャワートイレがあります。現地の高給を取っている人は、雇っています。主にフィリピン人で、休みの日曜日には、オーチャードに1,000人くらい集まってきます。

- 4 シンガポールも、日本と同じように少子高齢化が進んでいるようです。平均寿命が、日本に次ぐ高い水準なので、たくさんの高齢者を見ます。60歳以上になると、動物園や水族館などは半額以下になります。公園で太極拳をする人たちは見ますが、日本の元気なシニアと違って、何となく元気がないように思えます。私は、20代30代の大学テニス部出身と、いい勝負ができますし、校長は仕事が終わったら、毎日運動場を10周4kmも走っています



す。こちらで、全力疾走をするシニアは見たことはありません。

シンガポール便り 2 2

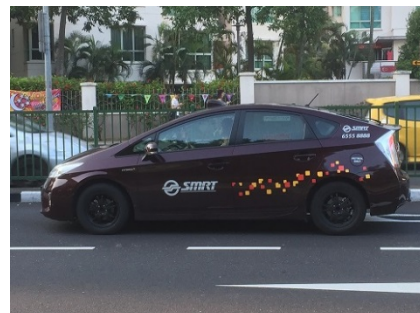
2015年8月17日 三好 隆志

今回は、来てみて分かったことの第3弾です。

- 1 タクシーの料金が、日本の半額くらいで安いことにはうれしいのですが、日本のように簡単につかまえることが出来ません。それは、複雑な割増料金制度によるものと思います。割増料金は深夜が50%です。また、通勤ラッシュ時は25%です。空港や市の中心地やセントーサ島などから乗ると300円くらい割増になります。だから、その時間帯の前後はタクシーが少なくなります。また、屋根のマークが青なら空車、赤ならお客が乗車中ということなのですが、空車でも行先を告げると断られることがよくあります。最悪なのは、金曜日や土曜日の夜です。それに雨でも降ろうものなら1時間待ってもつかまりません。タクシー乗り場は長蛇の列になります。だから、多くの人は携帯電話でタクシーオンコールアプリを使って予約します。ただし、料金は300円程度加算されます。この場合、タクシーのドライバーから待っている場所を確認する電話がかかることも多く、英語が話せないとキャンセルになってしまいます。



- 2 私たちは、管理・専門職向け雇用許可証 (EP: Employment Pass) を持っているのですが、シンガポールから出入国する場合、一般外国人とは違い自動認識機にパスポートを乗せ、指紋を照合したら税関を通過できます。イミグレが長蛇の列でも悠々と通れるため助かります。



- 3 国際結婚について、私のクラスには2家庭がそうですし、他のクラスも同様です。しかし、シンガポールには中華系・マレー系・インド系間の結婚は少ないように感じます。実際に今までお父さんがインド系でお母さんが中華系というような家族を見たことはありません。また、仮にあったとしたら、宗教上でイスラム教が一番強く、他の宗教はイスラム教に改宗しなければならないそうです。

- 4 エアコンが、どこでも強力に効いています。ホテルによっては部屋に入ったら、16℃に設定しているところもありました。シンガポールの人は、それがお客様に対するサービスだと感じているようです。その点は、エコとは別問題なのでしょう。また、湿気が多いため、エアコンで除湿しているという面もあるのでしょうか。学校の方では、だいたい25℃に設定していて、子どもたちが暑いと言えば下げ、寒いと言えば上げるというふうです。



シンガポール便り 20

2015年8月5日 三好 隆志

今回は、来てみて分かったことの第2弾です。

- 1 もう4カ月も車の運転をしていないから、早く車に乗りたいです。帰国後の車（テニスの大先輩にお願いしている）の運転が今から待ち遠しいです。
- 2 いつも乗るバスですが、どの車も同じ独特の匂いがします。多分、1年中クーラーをガンガンに効かせているからだと思います。
- 3 ホテル代がべらぼうに高いです。ラッフルズは10万円以上。リッツカールトンが8万円。マンダリンオリエンタルが7万円。私が、赴任当日に宿泊したコンラッドで5万円でした。4泊したら20万円ですから、かないませんね。まあ、ホテル代と飛行機代がバックになったツアーで安い時をねらうことをお勧めします。
- 4 シンガポールの象徴の1つオーチャード通りが、斜陽化しているようです。休日に歩いてもフィリピンのメイドさんばかり目立ち、人気映画も待たずに観ることができました。大きな原因は、グッチやシャネルなどのブランドが、郊外のモールにも出店し、10以上も高級商店街があるからです。岡山の表町がイオンなどに取って代わられるのと似ています。
- 5 マンションにはエアコンが5台あります。ずっとかけている家庭は、毎月5万円くらいかかるのではないのでしょうか。私は、1カ月で喘息が出て、エアコンはできるだけかけないで、どの部屋にもエアコンと同じく付いている照明の上の扇風機を使っています。最近、岡山が35℃の猛暑だと聞いて、シンガポールの32℃の方が過ごしやすいと感じています。ただ、いつまでも冬にならないので、自律神経がおかしくなってくる人が多いようです。
- 6 トイレは、洋式が多いです。フードセンターなど庶民のトイレは、あまり清潔ではありませんが、モールやホテルのトイレは大丈夫です。ただ、ウォッシュレットは未だ見たことがありません。



1学期が終わりました

73日あった1学期が終わりました。子どもたちは、時には難しい学習に頭をひねり、時には友だちとの関係で悩み、しかしその度によりよい方向を見いだそうとがんばってきました。そして、国際交流やウビン島の探検や音楽発表会などを経験し成長してきました。大きな病気や怪我もなく元気に過ごせたのではないかと思います。4月8日にシンガポールに赴任して、日本より1週間遅れの14日から1学期がスタートしました。その分夏休みは日本より短く8月の1カ月だけです。また、終業式の31日には、すでに5人が日本に一時帰国していませんでした。子どもたちのほとんどは、日本に帰国したり他の国へ旅行したりするようです。学校生活では味わえない様々な体験を思う存分楽しんでくれることでしょう。

1学期の感想文

「ぼくは、特に思い出に残ったのがホームステイです。最初は、イーミン校に行く交流でした。学校では、たくさんの人に歓迎されました。サッカーは好きですかとか、鬼ごっこをしますかなどと、いろいろ話しかけられました。それで、ドッジボールをして遊びました。交流の友だちの家では、ゲームをしたり話をしたりして過ごしました。迎える交流では、休み時間にサッカーをしました。ぼくが英語でうまく話せない時には、クラスの友だちが助けてくれました。優しいなあと改めて感じました。ぼくの家では、トランプをして遊びました。ぼくは、このホームステイの企画に参加して良かったです。なぜなら、シンガポールの人々の生活や遊びにふれることができたからです。もし、またこのような機会があったら、ぜひ参加したいです。」



「ぼくは、初めて5年4組になった時は、すごく緊張していました。4年生の友だちは、全然いませんでした。4人くらいしかいませんでした。5年4組の先生、三好先生ですけど、最初は怖いと思っていました。でも、三好先生は、すごくすごく優しい先生です。5年4組のみんなも優しいです。」



「1学期に心に残ったことが2つあります。まず一つ目は、休み時間にドッジボールをすることです。すると、元気が出て明るい気持ちになります。そして、私は体を動かすことが大好きだからです。みんながいて毎日楽しいです。二つ目は、授業がとてもおもしろくて楽しいことです。どこがおもしろいかというと、だじゃれやおもしろい話をしてくれるからです。こんな先生が私の担任だからすごくうれしいです。毎日いろんな話が聞けるといいです。2学期は、もっと楽しくて最高のクラスを作りたいです。三好先生最高。」

「思い出の最後は、クラスみんなのことです。最初は、4年生の時に同じクラスだった人とだけしゃべっていました。でも、みんなおもしろくて優しいので、すぐに友だちになれました。みんなで遊ぶ機会も増え、とても楽しい日々でした。2学期も楽しみに待っています。それから、ぼくは1学期のお別れ会の時のように、クリスマス会などにマジックで盛り上げる企画をしています。楽しみにしててください。」



シンガポール便り 18

2015年8月1日 三好 隆志

今回は、来てみて分かったことを特集してみました。

- 1 日本晴れのような真っ青で雲一つない晴れはありません。また、ジャカルタのように、20m先が見えないような激しいスコール也没有。蒸し暑くて日本の梅雨のような気候です。ただし、ほとんどの場合雨は1時間以内でやみます。



- 2 日本車が多くて、一番よく見るのは日本では生産を終了したホンダのシビックセダンです。この車は、私も5年前まで乗っていました。8代目になるこの車は、2005年から6年間生産されました。ただ、私の乗っていたハイブリッドは、日本では主流でしたが、シンガポールでは2,000ccのノーマルエンジンがほとんどです。また、色は日本と似ていて、フェラーリやアルファロメオなどを除いたら、白や黒や灰色がほとんどです。

- 3 虫が多いです。シンガポールは都会で洗練された都市のイメージですが、やはり熱帯だから、家には虫がたくさん来ます。一番は蟻です。日本の蟻よりも小さくて動きが速いです。教室にも、ちょっと油断すると、弁当が蟻だらけになっていて食べられず、泣きそうになる子どもがいたりします。14階に住む先生も何で上がってくるのかと困っていましたが、超高層マンション50階に住む先生は、そこまでは上がってこないから大丈夫だということでした。



- 4 お年寄りの男性がたくさん、ホーカー（フードコート）で、毎日大瓶のビールをつまみもなく何本も飲んでいきます。つい、健康に良くないなあとおせっかいな気持ちになります。

- 5 自転車が通行しにくい自動車優先の道路です。また、自転車は通勤用でなく、スポーツ用で健康のため乗っている人が多いです。ただ、夜間無灯火がたくさんいて危険です。

- 6 バスの全面に広告をしています。洗剤やヨーグルト、ユニクロやアディダス、マクドナルドやケンタッキーなど色々です。最近、8月10日のシンガポール独立50周年記念日に向けてのメッセージ広告が多いです。シンガポールのナショナルカラーは赤なので、みんな赤い服を着よう「GET REDy」などと、しゃれを言って盛り上げています。これについては、またいつか特集をしてみます。



7月10日にあった、音楽発表会のプログラムです。日本人学校ならではの、中国語や英語やマレー語の歌があります。

時間	内容
8:40 (8:35入場完了)	① はじめの言葉(6年生実行委員)
8:42~8:57	② 1年生の発表 * 合唱奏「Hot Cross Bun Medley」(中・英) * 合唱奏「Ten Little Indians」(英・マレー・中) * 歌 「青い空に絵をかこう」
8:57~9:12	③ 2年生の発表 * 歌 「天下的妈妈都是一样的」(中) * 合奏 「Chopsticks」 * 歌 「I've Been Working On the Railroad」(英) * 歌 「LET'S GO! いいことあるさ」
9:12~9:27	④ 3年生の発表 * 歌 「Wish Upon A Star」(英) * 合奏 「Lenggang Kangkong」(マレー) * 合奏 「ミッキーマウスマーチ」 * 歌 「Smile Again」
9:27~9:37	⑤ 全校合唱「未来への賛歌」
9:37~9:52	⑥ 4年生の発表 * 合奏 「Tango Chacabuco」 * 歌 「Tomorrow」(英語) * 合奏 「クラッピングファンタジー」 * 歌 「チャレンジ！」
9:52~10:02	⑦ 5年生の発表 * 合奏 「ルパン三世のテーマ」 * 合唱 「COSMOS」
10:02~10:12	⑧ 5・6年生の発表 * 合唱 あさがお
10:12~10:22	⑨ 6年生の発表 * 合奏 「八木節」 * 合唱 「旅立ちの時」
10:22	⑩ 校長先生のお話
10:25	⑪ おわりの言葉(6年生実行委員)

子どもの感想です。

「音楽発表会で、心に残ったことが3つあります。1つ目は、1年生の合唱のレベルが、とても高かったことです。2つ目は、3年生の足音や拍手でリズムを取って歌の中に入れていたことです。リズム感があって、僕も踊り始めそうでした。3つ目は、もちろん最高学年の6年生です。僕が、1番注目したのは、大太鼓でした。また、この曲を来年演奏するならば、大太鼓になりたいと思いました。その後の合唱曲「旅立ち」、とても感動しました。何回聴いてもジーンとききました。僕も、聴く人たちを感動させたいです。」

「今日の音楽発表会は、私にとって最後の大会なので、精一杯がんばりました。1年生の「青い空に絵をかこう」は、とても元気いっぱい。2年生は、中国語の歌を上手に歌っていてすごいと思いました。3年生の「スマイルアゲイン」は、心1つになってすごかったです。4年生の「トゥモロー」も、6年生の「旅立ちの時」も、感動的でした。5年生は、何か足りないなあと思いました。声をそろえるところや表情や、多分緊張していたからだと思います。明日のめあては、自分で「6年生に負けないくらい歌う」としました。明日は、めあてに向かってがんばります。」

「一番心に残ったのは、6年生と歌った「あさがお」と、6年生の「旅立ちの時」です。私は、「あさがお」が大好きだったので、この歌だけでもちゃんと歌いたいと思いつつ、緊張感もありました。ピアノがおだやかに流れ始め、私の中では気持ちを込め、一生懸命に歌うことしかありませんでした。気がつくと、私の体はリズムに乗ってゆれていました。いよいよ歌い始めます。私は、大きく息を吸い込みました。そして「負けないって」と歌い始めました。私は、長島先生から言われていた「歌の要旨を考えながら歌うのがコツですよ。」という言葉思い出して、意味を考えながら歌ったら、悲しかったことや喜んだことなど、色々思い出して気持ちがあふれ、ウルウルしながら歌いました。「空に伸びていく花は僕らを見守っているんだ。」この言葉に一番気持ちを込めました。私は、歌の意味を考えながら歌うのと、何も考えずぼうぜんと歌うのとでは、全く違うということを知りました。このことを、これからも忘れずにいたいです。」



シンガポール日本人学校では、音楽発表会を初めて経験しました。日本との違いは、まず7月にあるということです。日本では、秋の11月ぐらいにあります。次に、全校合唱があることです。2階まで使って、子どもと保護者で1,500人くらいが体育館に入ります。最後は、完成度の高さです。学年全体の練習は、たった6回でした。もちろん、朝の会や音楽の授業で歌ってはいました。でも、6回で見る見るうちに、コーラスやリズムが揃ってきました。「あさがお」という曲では、たくさんの観客が感動して泣かれていました。実は、この曲は東京の中学校に勤める、山崎朋子先生が数年前に作った曲だそうです。その山崎先生にシンガポール日本人学校の音楽発表会で歌いますと連絡を取ってみたところ、何と返事が来て、そんな所でも歌ってくれるとは嬉しいです。ぜひ、その様子を送ってくださいとのことだったのです。みなさんも、この曲は、とても心を揺さぶるすばらしい曲なので、ぜひ聴いてみてください。

2015年7月20日 三好 隆志

みなさんお元気ですか？日本では、台風が近づいていますね。災害には、どうかお気を付けてください。今回は、この1か月のラマダンがそろそろ終わるため、それを子どもたちに紹介した記事を送ります。

2015年のラマダン(断食月)が始まります。

6月18日から世界中のイスラム教を信仰する人達が断食を行います。なぜ断食を行うのか、断食の間はどんな生活をしているのか勉強してみましょう。

1. ラマダンってどういう意味？

マレー語で断食のことを「プアサ」と言い、世界中のイスラム教を信仰する人が断食（プアサ）を行う一ヶ月間のことを「ラマダン」と言います。今年は6月18日から7月16日まで30日間断食をします。ラマダンの間は世界中のイスラム教徒が同じ断食という試練を共有することから、大変神聖な時期とされています。断食を行うことで、①食べもののありがたさを知る ②自分の心と体をきれいにする ③自分の意志を強くする、という意味があります。

2. ラマダンの間は何も食べてはいけないの？

断食といっても一日中何も食べないわけではありません。太陽が出ている間は一切食べものや飲み物をとらず、夕方以降（日没）から翌朝までの間に一日分の食事を取ります。ただし、旅行中や妊婦さん、病気で断食が難しい人はラマダン中の断食が免除され、後日断食できる状態になった時に行くということです。

3. ハリラヤ・プアサって何？

一ヶ月の断食（プアサ）が終わったお祝いをする日を、ハリラヤ・プアサと言います。マレー語で「偉大な断食のおわりを祝う日」という意味です。断食が終わった次の日、今年は7月17日となります。このハリラヤ・プアサを祝う準備をするためあちこちにパサール（市場）が建ちます。皆さんもハリラヤ・プアサの雰囲気味わってみましょう。

※パサールはハリラヤ・プアサの前日か前々日に終了します。



2015年7月10日 三好 隆志

みなさんお元気ですか？日本では、台風や梅雨の長雨で、災害が心配ですね。こちらは、台風がないのいいですが、ずっと暑いので、体が休まる時がありません。こんな時日本では、整骨院が500円くらいなのでマッサージしてもらっていました。また、インドネシアみたいに町のマッサージ屋さんが、1,000円くらいであるといいのですが、シンガポールではだいたい5,000円くらいなので、まだ行ったことはありません。

1 軍隊

シンガポールでは、お隣の韓国のように、徴兵制度があります。18歳から20歳までの2年間は義務付けられています。その後は、33歳まで13年間は予備役となり、研修などで呼び出されるようです。職業軍人は、約2万人います。兵力全体としては、陸軍が5万人、海軍が1万人、空軍が1万5千人くらいです。日本人学校の上空を戦闘機が飛ぶこともあります。航空機は、約500機あります。また潜水艦も、5隻もっているようです。このため、国家予算の歳出の25%が国防費に使われ、一人当たりの兵器輸入額は、世界で第5位になっています。以前、タイガービール工場の見学に行った時、アメリカ軍の指導教官に会いました。

2 戦争問題

シンガポールとは、戦争以前は良好な関係でした。きれい好きとか規律正しいとかいうイメージだったそうです。ところが、日本軍はシンガポールを占領した後、残虐行為を行い、例外を除いたらその蛮行に無感覚になっていたそうです。戦争資料館を訪れると、敵国であったイギリスとの関係を考へて、英語が流暢に話せる人や、手がきれいな人をイギリスに通じた文化人として拷問し、処刑していたとそうです。罪のない一般市民が大勢犠牲になりました。アジアに赴任している私たちは、この歴史をしっかりと捉えて、二度と戦争を起こさないように努力していかなければいけません。

3 クラス

クラスの子から、父の日のメッセージカードをもらいました。いつの間にか作っていたのでしょうか。先生サプライズと言って、みんながじっと私の方をのぞき込みました。じーんと感動していたら、みんな笑顔で喜んでいました。日本人学校らしく、私のことを「三好先生」でなく「ティーチャー」と呼ぶ子どもも何人かいます。ところで、本当の我が子は、東京で学校生活をエンジョイしていて、音信不通でありました。とほほ。



4 同僚

ここで、文部科学省として派遣されたメンバー10人は、羊年だったので「羊会」と呼ぶことにしました。第1回目は、私のマンションでバーベキュー大会を

しましたが、第2回目は、別の人のマンションで、持ち寄りパーティーをしました。私は、パエリアを作って持って行きました。みんな、とっても素敵な仲間です。楽しい時は喜び合い、苦しい時は、励まし合って、任期を無事に全うしたいと思います。



2015年7月1日 三好 隆志

みなさんお元気ですか？日本では、通知表点検の締め切りが間近でしょうね。こちらは、31日までであるから、16日が締め切りになっています。今回の通信は、シンガポールについて、大まかなまとめをしてみました。

1 人口

昨年（2014年）の統計では、総人口547万人となっています。この内、国籍保有者は334万人で、外国人が213万人です。これを、1990年の総人口305万人、国籍保有者268万人、外国人43万人と比較すると、人口が増加しているのは外国人が大幅に増えているからだということが分かります。シンガポールの出生率は、昨年の統計では1.25くらいで、日本の1.4よりも低いいため、国力や労働力維持のために外国人を積極的に受け入れているようです。ちなみに、日本の昨年の外国人居住者数は212万人で、シンガポールとほぼ同数です。

2 面積

国土面積は、昨年の統計で718km²です。ちなみに、岡山市の面積は790km²で東京23区は621km²ですから、岡山市よりも少し狭い土地に、8倍近くの人が住んでいることになります。ところで、建国時1965年の国土は、581km²しかありませんでした。つまり、干拓で国土を広げてきたわけです。最初は、国内の丘陵地を崩して土砂を確保していたようですが、平坦な国土のシンガポールではすぐにまかないきれなくなりました。それでマレーシアやインドネシアからも輸入するようになりました。ところが、海岸線が拡大することによってシンガポールとの国境の線引きで紛争を生じるほか、近隣海域の環境問題にも影響し、漁民から漁獲が減るなどの苦情が出てきました。だから現在は、ミャンマーなどの国に要請するというように輸入先を変えてきているようです。

3 経済

昨年の一人あたりのGDPは、USドル56,319です。これは、アジア第1位世界でも第9位にあたります。ちなみに、日本はUSドル36,332、アジア第3位、世界第27位です。また、国の借金はなく、国の余剰金は70兆円で国家予算の10倍もあります。借金大国日本からみるとうらやましいかぎりです。この経済発展の大きな要因は、90%以上をほこる持ち家率やCPFとよばれる積み立て基金、インフラの整備や外国企業の誘致などの政策によるところが大きいようです。

4 福祉

さて、CPFについて詳しく説明しましょう。これは、中央積立基金と呼ばれる源泉徴収のことです。供出率は、雇用側が17%で労働者は20%です。使い道は、年金と健康保険とが主になります。つまり、自助精神に基づかれています。実は、リークアンユー初代首相は、次のように述べています。「イギリスとスウェーデンの福祉コストを見て、我々は政府を弱体化するシステムを避けなければならないと考えた。手厚い福祉は、自助の精神をひそかに害する。それは、家族の幸せのために働く必要がないのだから。我々は、男が自分の家族すなわち両親、妻および子どもに責任をもつ儒教の伝統を補強するのが最善と考えた。このCPFという制度は、次世代に負担をかけない。それぞれの世代が自分のためにお金を支払い、自分の基金を貯蓄するのは健全な考え方である。」福祉予算がますます逼迫する日本にとっては、耳の痛い話のようです。



シンガポール便り 13

2015年6月25日 三好 隆志

みなさんお元気ですか？日本では、もう3週間ほどで夏休みですね。こちらでは、7月31日まで学校があります。つまり、夏休みは8月だけです。ただ、今から何人かの子どもたちは、19日頃を過ぎたら日本に帰りますと申し出がありました。夏休みに帰国しないのはクラスの中で数人だけのようです。

校外学習

シンガポール日本人学校でも、日本と同じように校外学習をしています。5年生は、6月5日にマレーシアとの国境に近いウビン島（プラウ・ウビン）に行きました。ウビン島はシンガポールの北東、ジョホール海峡に浮かぶ面積わずか10.19km²の島（実はセントーサ島より一回り大きい）です。学校からは、まずスクールバスで15分の距離にあるチャンギビレッジジェティ（栈橋）に行きました。それから、バムボート（小型船）に12人ずつで乗船し、合計15隻を利用し約10分で到着する島に渡りました。この時は、保護者のボランティア24人が来てくれて大変助かりました。ウビン島のウビンはマレー語で「花崗岩」を意味します。イギリス人入植者が発見した19世紀前半からこの島に眠る豊富な花崗岩の切り出しが始まったそうです。花崗岩はその緻密さと硬さから、日本では城壁、鳥居、石橋、お墓などの石材として使われてきました。シンガポールでも、1851年に建設されたホースバーグ灯台や、ウッドランズとジョホールをつなぐコズウェイの建築に使われるなど、東南アジアにおける交通の要所としての基礎造りに貢献したそうです。1960年代には数千人が住んでいたこの島、70年代後半の採石場の閉場後は人口が減少し、今は50人が住む程度です。その頃からパッタリと時間が止まったような街並みの雰囲気と、開発されていないジャングルが面白くて、シンガポール人に人気です。子どもたちは、4つのコースに分かれてネイチャーワークに向かいました。まず「動物」コースは、おサルやトカゲやイノシシなどの野生動物を見に行きました。このコースは、往復8kmのタフなコースでした。次の「植物」コースは、記念樹などを見つける往復6kmのコースです。地図を見誤って、記念樹に着かないグループもありました。それから、往復5kmの「歴史・産業」と「生活」コースがありました。まず、花崗岩の採掘場跡が湖になっていて、それを見るグループです。山の上まで登って見ます。また、後のグループは、わずかに残る島民が、レストランやレンタル自転車や農業・漁業などで暮らしている様子を見ました。約2時間の探検で、道に迷ったグループもありました。でも、大都会シンガポールとは対局にある、大自然ウビン島を満喫して、子どもたちは大喜びでした。

2 生活

一緒に赴任した先生の多くは、すでに発熱・下痢・皮膚病などで病院にかかっていたましたが、とうとう私も病院に行ってきました。それは、クーラー病です。クーラーに当たると咳が出るのです。日本から持ってきたベンザやコンタックなどの薬は効かないため、やむを得ず病院に行きました。ラッフルズ病院という日本のクリニックもある大きな病院でした。結局レントゲンまで撮り、気管支炎と診断されて薬をもらいました。現在は、できるだけエアコンをマンションでは使わないようにしています。



シンガポール便り 1 2

2015年6月15日 三好 隆志

みなさんお元気ですか？梅雨の季節で蒸し蒸し体調管理に気がつかれますね。1学期もあと1か月あまり、夏休みをめざしてがんばりましょう。

1 学校

海外の学校は、どこの国でも国際交流を行っています。シンガポール日本人学校でも、3つのローカル校と交流しています。私が担任をする5年生は、イーミン (YUMIN) 小学校が相手校です。児童数は、千人あまりでクラス数は32ですから、規模は少し大きくて、クラス人数も数人ずつ多いようです。驚いたのは、もう一つのインド系の小学校と敷地を共有していたことです。駐車場や体育館や運動場を共有していました。さて、実際の交流ですが、5月下旬に、こちらからイーミン校の方に行きました。まず、5クラスが5台のバスに分乗し、10分くらいの場所にあるイーミン校に到着しました。オープニングセレモニーを、エントランスで行った後は、ペアの児童と名刺交換をしました。全て英語を使ってコミュニケーションを図りました。次は、キャンティーンで食べ物や飲み物を買いました。子どもたちは、3ドルを持ってきていて、サンドイッチや麺類、スパゲティやポテトフライなど、8つの店から好きなものを買って飲食しました。イーミン校には給食や弁当はないようなので、みんな買っているみたいです。それから、体育館でイーミン校ダンスを踊りました。ヒップホップの楽しいけど動きが激しい踊りでした。今度は、2つのコースに分かれて体験活動をしました。文化体験は、まずヘナペイントがありました。ヘナという植物から染料を取って、それを腕に塗ってもらいました。デザインは、名前や花の絵などを自分で決めます。書いたものは1週間ぐらいで消えるということでした。もう一つは、ブンガマンガ作りです。マレーの結婚式に使用されるということで、みんな熱心に使っていました。遊びの体験は、まずゼロポイントです。日本のゴム跳びのようでしたが、大勢で跳びました。それから、チャプテーというのは、足でする羽根つきみたいな遊びでした。続けるのは難しいコツのいる遊びでした。この日は、7人の子どもが、そのまま残って授業を受け、ペアの子どもの家にホームステイしました。次の日の昼過ぎに迎えに行くと、それぞれいい思い出が出来たようでした。

2 生活

ベサックデーという、お釈迦様の誕生を祝う仏教の祭日がありました。日本では花祭りと呼ばれているそうです。日付は旧暦にもとづき毎年変わりますが、今年は、5月30日(土)～6月1日(月)の3連休でした。街の中に点在するそれぞれのお寺に、たくさんの信者がお参りに行っていました。その中でも最大のお寺に行きました。光明山普覚寺というお寺で、BISHANにあります。わが家からは、電車とバスで1時間ほどかかりました。12ヘクタールの敷地に、たくさんの社殿や彫像や庭園がありました。ベサックデーは、仏教徒にとって、一番大切な日です。シンガポールには、中国人が75%いるわけですから、シンガポールで一番大きな宗教行事になるわけです。この日に、仏教の開祖である釈迦が、インドとネパールの国境付近で生まれたそうです。その後、29歳で出家し、苦行の末35歳で悟りをひらいたそうです。釈迦は、80歳で、またまたこの日に亡くなったと言われています。人々は、三步一拝という礼拝をしていました。三步進んで額を床につけることを繰り返す礼拝の方法です。三步の一步ずつには、仏・法・僧の三宝に帰依する意味があるそうです。



シンガポール便り 11

2015年6月8日 三好 隆志

みなさんお元気ですか？テニスクラブや国際理解委員会のアルミ缶集めはがんばってくれていますか？こちらでは、何とまだクラブが始まりませんが、テニスの担当をすることになっています。

1 学校

学校のお弁当タイムは、25分間あります。その後は30分の昼休みです。子どもたちは、お母さんの愛情弁当をおいしそうに食べています。そして、業者が売る弁当もあります。登校時にチケットを買って、4時間目が終わったらロビーに引き替えに行きます。毎日800円の定食と600円の定食の2つから好きな方を選びます。それが、8回で1サイクルになっていて、学期ごとにメニューの見直しがあるそうです。具体的には、ソースカツ・肉じゃが・鳥マヨ・ハンバーグ・キーマカレー・冷やし中華・サンドイッチが高い方で、おにぎり・カレーうどん・ざるそば・焼肉・スパゲティ・鮭・カレー・オムライスが安い方のメニューです。カレーやソースかつなどの人気メニューは、50人以上の子どもと、弁当のない私のような教員がならんでいます。味は、日本同様とはいきませんが、まあまあかなと思います。

2 生活

毎日乗っているバスについて紹介します。日本では、私の家の近くの停留所には、駅経由大学病院行きしか止まりませんでした。しかし、シンガポールではマンションの近くの停留所に、11ものルート別のバスが止まります。私は、そのうちの1つに乗ります。バスは、だいたい15分ごとにやってきます。半分くらいが2階建バスで、100人くらいも乗ることができます。料金は、お隣のバス停までだと60円くらいです。そして、シンガポールの果てまで40kmくらい乗っても200円くらいで行くことができます。もちろん、日本では1,000円くらいはするでしょうが、自動車価格が高い分を補助として回して公共交通手段を安く提供しているようです。日本のバスは、三菱ふそうやIsuzuといったメーカーが作っています。シンガポールでは、ボルボやメルセデスベンツがほとんどです。ところで、シンガポールのバス停には、時刻表がありません。でも、バスのアプリを使うと、あと何分で来るか分かります。また、車内アナウンスはないので、降りるところは自分で景色を覚えておかないといけません。私が乗る始発のバスは、いつもほとんど正確に運行されていて、2～3分くらいしか誤差がありません。私は、6km余りを13のバス停を通過して学校に通っています。始発のバスで6時過ぎに乗るせいか、乗客の多くは目を閉じています。下の写真は、優先席の掲示です。みんな、進んで妊婦や年配者に席を譲っています。



シンガポール便り 10

2015年6月5日 三好 隆志

みなさんお元気ですか？そろそろ梅雨の季節になりますね。シンガポールは湿気が多く、日本の梅雨の時期とよく似ていますが、雨の降る時間が短いところが違います。また、台風がないのはありがたいです。

1 学校

学校のバスは、約30台です。月に1万5,000円もするので、立派なバスが来ます。また、添乗員さんが乗っていて、お世話をしてくれます。ただ、日本語は話せないため、子どもたちに指示が伝わらないこともあるようです。バスは、クーラーを強めにかけていて、曇って見えにくい時もありますが、下校時には手を振ってさようならをしています。バスのミラーが、みんな変わった形をしていて驚きました。写真のように、かまきりみたいに突き出しています。大きいのできっと見やすいのでしょう。日本は見た目の美しさを重視しますが、こちらは機能を重視しているのだと思いました。

2 生活

イギリスの国際経済誌「エコノミスト」によれば、昨年の世界で一番物価が高い都市にシンガポールが選ばれたようです。シンガポールは、富裕層の増加と外国人の流入で住宅価格は高騰しています。1ドルが60円だった時代から、最近の円安もあって90円にまで上がっています。シンガポールは、資源が少なく水やエネルギーも外国から買っているため、水道光熱費は世界最高レベル。衣料品も世界で最も高いそうです。ちなみに、2位はパリで東京は6位だそうです。文部科学省からの在勤手当は円ので、派遣教員の暮らしは以前より厳しくなっているそうです。物価について、具体的にまとめてみました。

- ・食品 牛乳1リットル 250円、 カップヌードル 200円、 ビール 300円
卵10個 250円、 オレンジ1個 200円、 お米 5kg 1000円
- ・公共料金 バス初乗り 70円、 タクシー初乗り 300円、 電車初乗り 100円
電気水道ガス1ヶ月 5万円、電話インターネットテレビ2万円
- ・授業料等 日本人学校1ヶ月 6万円、 幼稚園1ヶ月 8万円、 高校1ヶ月 25万円
日本人会会費1ヶ月 5000円 日本の塾1ヶ月 8万円
- ・嗜好品 タバコ 1000円、 ゴルフ代 3万円、タイガービール330CC 300円



シンガポール便り 9

2015年5月30日 三好 隆志

みなさんお元気ですか？1学期も半分が終わってしまいました。イスラム教の人たちは、もうすぐラマダン（断食月）を迎えます。津島小学校の子どもたちも水も飲まないでがんばるのでしょうか。毎年温暖化で暑さが猛烈になっているため、命がけの修行になってしまいます。

1 学校

体育では、運動場でハードル走をしています。そのためには、コースのラインを書きおかないといけません。ところが、運動場が芝なので、石灰が見えにくく、またスコールが降るため、すぐに流れてしまいます。そこで、何とペンキをスプレーするのです。写真のようなコースで、600円のスプレー缶を10個も使いました。かがんでの作業になるため、結構しんどかったです。これなら、少々では消えないと思いきや芝がよく伸びるので、業者が週に1度くらい刈りに来て、見えにくくなってしまおうそうです。

2 生活

シンガポールの近代は、1819年にイギリス人東インド会社のラッフルズ卿がシンガポールに上陸した時に始まりました。この時点でシンガポールに住んでいたのは、マレー系住民ですが、わずか数百人でした。シンガポールは、マレーシアにあるジョホールのスルタン(王)が統治していました。東インド会社はスルタンと条約を結び、貿易所の開設の権利を認めさせています。この後に、中華系・マレー系・インド系を中心として、シンガポールに移民が移り住むようになりました。シンガポールの分離独立を決定したのは、マレーシア連邦中央政府で、シンガポールはその意向に従ったものです。世界史では「独立を勝ち取る」必要が多い中で、「追放された」異色の独立経緯です。当時のシンガポール政府はマレーシア加入を望んでいました。追放された決定的な理由は、マレー人優遇政策を勧めるマレーシア中央政府と、中華系が人口の過半数を占め人種平等政策を進めたいシンガポールとの政策の違いによるものです。そういうわけで、中華系住民が多数を占めていますが、もう移民して何代にもなるため、親中国というわけではなく、シンガポール人として完全に中国とは別のアイデンティティを持っています。それは、ブラジルに移民した日本人の子孫が日本語よりポルトガル語を話し、日本の文化を理解しにくくなっているのと同じです。シンガポールにとっての一番の国益は、ハブ国家として活躍できるように貿易が活発に行われることです。その前提となるのは、アジア一体が安定化していることです。地域の安定化がシンガポールにとっての一番の国益で、中国も日本も仲良くしてほしいということになるわけです。



シンガポール便り 8

2015年5月25日 三好 隆志

みなさんお元気ですか？日本では、もうすぐプール開きですね。シンガポールでは、毎週1回水泳の授業があります。また、多いところでは4つもあるマンションのプールでも泳いでいますが、昼間を避けて夕方から泳ぐ人が多いです。

1 学校

学校の1日は、7時30分に始まります。職員の勤務時間は、7時30分から16時30分になっています。子どもたちは、7時にバスに乗って来るので、早い子どもは7時30分には登校してきます。また、遠くから来る子どもは、8時くらいに登校して来ます。それから、教室に荷物を置いて宿題などを提出すると、サッカーやドッジボールをしに運動場などに出て行きます。8時15分からは掃除や読書タイムになり、8時30分から朝の会が始まります。業間は20分、昼休みは30分あって、6時間が終わると3時40分頃バスに乗って帰って行きます。私たちはバスを見送ると、4時から会議をします。でも、毎週の学級通信やボウフラチェックなど忙しくして、なかなか早くに帰ることはできません。暗いうちに出勤し、暗い中を帰宅することが多いです。

2 生活

シンガポールには、カラスがいません。写真のマイナーバード（オオハッカ）という鳥が、カラスのかわりをしています。くちばしが黄色く、からすより一回り小さいため、かわいく感じます。でも、屋台で残している鶏肉などをさらって行きます。そして、ギャアギャアと大きな声で鳴くため、体育館の中に入ってしまうと、式の声が聞こえなくなるくらいうるさいです。さて、本物のカラスがいないのはどうしてでしょう。それは、きれいな国にするために、政府が駆除しているらしいのです。1973年に正式に駆除活動がスタートして、最初は罠だとか毒物とかで対処をしようとしていたものの、賢いカラスたちには効果が薄く、銃による駆除が始まったようです。以前は軍人を登用していたようなのですが、今はシンガポールガンクラブという団体に所属する人たちが行っているようです。今では、ほとんど見られなくなったものの、賢いカラスたちは、オーチャード通りなどの人がたくさんいて銃を使えないところで生き延びているということでした。



シンガポール便り7

2015年5月20日 三好 隆志

みなさんお元気ですか？日本では、そろそろ運動会ですね。シンガポールでは、7月に日本人会の運動会が、そして9月に学校の運動会があります。今から、いつも真夏のようなこの地で、1日中外にいて運動会をすると倒れないか心配しています。

1 学校

学校のキャッチフレーズは、「ドリームアンドスマイル」です。教師も子どもも夢をもち、笑顔で明日も行きたくなる学校をめざしています。外国にあるため、いくら治安がよく住みやすいとはいえ気軽に友だちの家に遊びに行くというわけにはいきません。学校が、友だちと会える場所であり、日本を意識する場所です。毎日、何かドキッとさせる感動を与え、また子どもたちからももらいたいと思っています。だから、授業の準備は相当念入りにしています。それから私は、マンションに一人いても悲しいので、土曜日でも日曜日でも学校に行きます。すると、校長や同僚も何人かいて、仕事の合間にテニスをしています。ただ、35℃にもなるハードコートでプレイするのでたまりません。1時間も続けてすれば熱中症になってしまいます。だから、20分おきに休憩をします。たぶん3年後は相当テニスの腕が落ちていると思いますが、また、その時は優しく付き合ってください。

2 生活

シンガポールの国土の約70%は国有地だそうです。ですから、土地を国から借りて家を建てているということになり、日本人学校も何十年かごとに土地契約を更新しなければいけないようです。そして、国民の約7割が暮らすのが公団住宅、HDBです。Housing & Development Board（住宅開発局）の頭文字をとって作られた略語がHDBです。HDBの値段ですが、日本のマンションと同じレベルのようです。ただ、広さは2倍近いです。そして、ほとんどは買い取りで、賃貸に出すには5年以上住まないといけならしいです。私が暮らすマンションは、通常コンドミニアムと呼ばれ、値段はHDBの2倍くらいになります。都心だと億を超えることになります。また、意外にまだ一軒家もたくさんあります。高級住宅街には、広い屋敷に何台もBMWやベンツなどがあります。郊外に行くと日本くらいの屋敷もあります。



シンガポール便り6

2015年5月11日 三好 隆志

みなさん、台風のニュースなどが流れる季節になってきましたね。ビアガーデンに行っておいしいビールが飲みたいものです。

1 学校

シンガポールでは、岡山市くらいの広さに、2つの小学校しかないため、家庭訪問というわけにはいきません。だから、年に2回個人懇談があります。ちょうど、1回目の個人懇談が終わりました。私のクラスには、PTA役員の方がおられます。ご自分でも通訳をしておられて英語はプロだと思いますが、英語は手段であって伝えられる内容をもたないと何の役にも立たないと話されていました。学校は、その内容を豊かにするものだと思います。また、学級役員の方は、ニューヨークのマンハッタンから来られていました。常に緊張した環境からシンガポールでは、ゆったりと生活できてありがたいと話されていました。そして、広報部長の方は、英語とロシア語と日本語を家庭で使い分けていて、将来どの言語でも活躍できるように考えられていました。子どものことを大切にし、いろいろな情報を与えながら、子どもの自主性を尊重しておられる素晴らしい保護者ばかりでした。

2 生活

こちらの環境省のようなところから、学校周辺区域にデング熱警報が発令されました。2週間で20人の患者が出たようです。学校では、1週間に1度だった駆除を、2度に増やしました。業者の人たちが、1時間くらいかけて、薬を学校全体に撒きます。ちょうど、私たちはトラックにハードル走のラインをひいていましたから、薬を吸ってしまって気持ちが悪くなりました。他にも、教室でベープをしたり、ボウフラチェックをしたりしています。昨年も、先生の中でデング熱にかかった方がおられるので、私は蚊が苦手だし、いつも長ズボンをはいて防衛しています。



シンガポール便り 5

2015年5月10日 三好 隆志

みなさん、日本では一番過ごしよい季節ですね。こちらは年中夏ですが、その中でも来月あたりが一番暑いのだそうです。お便りを連続していますが、まだ何でも珍しいからで、たぶん見慣れたらご無沙汰になると思います。それから、新しいPCを買ってきたのですが、オフィスのシリアル番号を忘れてきたため、ワードが使えずページ設定がお見苦しくなっていました。すみませんでした。

1 学校

私のクラスで、子どもたちの実態を調べてみました。まず、日本で以前住んでいた都道府県は、何と派遣教員の子どもと愛知県の2人以外は、みんな東京近辺でした。このあたりから、6年生や中学3年生の担任は首都圏出身の教員が多くなり、進路指導のために活躍するということになるのでしょう。次に、シンガポール以外の国でも住んでいたことのある子どもを調べたところ、香港・上海・北京などの中国が4人、アメリカ・イギリス・インド・フィリピン・タイが1人ずつでした。このことから、海外勤務は1カ国だけでなく、転々と海外を異動する人が増えている実態がうかがえます。つまり、日本の季節や文化を体験していない子どもが増えているわけです。この点でいかに分かりやすく子どもたちに日本の良さを伝えられるか、がんばっていききたいところです。

2 生活

こちらの言語ですが、一応共通語は英語になっています。しかし、街中で英語を聞くことは少ないです。一番多い中華系は中国語を話しているし、マレー系はマレー語、インド系はヒンディー語を話しています。お互い民族間で話し合う時は英語になりますが「カーパーク」が「カーパー」など、イギリスやアメリカで働いていたことのある講師の先生たちも、聞き取れない英語と言われていました。だから、私も単語だけの片言英語を話し、相手の人が理解しようと努力してくれている状況です。つまり、3年いても、あまり英語が上達するとは思えない感じです。下の写真は、階段のないエスカレーターです。慣れないと乗りにくいです。



シンガポール便り4

2015年5月 7日 三好 隆志

みなさん、ゴールデンウィークはいかがお過ごしでしたか。こちらでは、1年目の教員は半年間任
国外旅行ができませんが、2年目3年目の教員は、短い旅行でリフレッシュしていました。私の学年
は、主任が家庭の事情で旅行はなしですが、もう一人の先生はスリランカに行ってきました。後の3
人は1年目です。

1 学校

私は、5年生の担任ですが、専科などの先生の授業が、信じられないくらいあります。まず、音楽
と家庭科です。普通日本では、これだけでも多いくらいです。しかし、まだまだあります。図工と書
写、英会話と水泳です。水泳は、外国人の先生が2人、プールの中で英語で指導します。私は、上か
ら観察します。空き時間があるのはうれしいのですが、スクールで水泳が急遽中止になって調整したり
、欠席で13もの英会話教室に連絡したりするのが複雑です。また、バスが30台ほどあり、自分
の担当バスの乗車状況を確認して出発させるのが大変です。毎日、塾やサッカーなどの迎えのバスに
乗る子どもが違い、一人ずつ席を確認しなければなりません。しかも、欠席や早退があれば、すぐ報
告しなければ、いつまでたっても出発できないことになるのです。自分のミスで遅れると、大変な響
感となるわけです。

2 生活

物価は、日本と同じ生活だったら高くなります。日本食の飲み会は、8,000円くらいになるし、赤い
きつねが500円です。車の値段ですが、25年前の先生は350万円で買ったから、運転していたそう
ですが、何とデミオで1,000万円します。7年落ちのものでも半額の500万円だそうです。つまり、金持
ちしか買えません。写真のような中古のフェラーリ5,000万円を買う人がいるのでしょうか。ただ、タ
クシーやバスは日本より安いので、私たち庶民の足になっているわけです。



シンガポール便り3

2015年4月29日 三好

隆志

みなさん、日本は雨が多かった春を過ぎたら、すぐに夏が来たようですね。こちらは、もちろんいつも夏で、25℃～35℃と熱帯夜を過ごしています。ただ、体が慣れてきて、夜は扇風機だけでクーラーはつけなくなりました。

1 学校

学校の職員は文部科学省派遣が、26人いますが、理事会採用（講師）も24人もいます。そして、外国語教師が12人、セキュリティーや修繕係や清掃係や事務職員などで80人くらいになります。まだまだ、名前が覚えられません。文部科学省派遣教員は、国立大学付属小学校から来ている先生や、教育委員会から来ている先生も何人かいます。しかし、特徴的なのは理事会採用の先生方です。ジャカルタの時は8人くらいで、みんな新卒でした。しかし、ここシンガポールでは、上海・クアラルンプール・デリーなどの日本人学校から来た先生。また私立学校を退職して来た先生なのです。ですから、30歳を超えた方が半数近くになります。経験が多く、英語や中国語も話せるため、文部科学省派遣の先生よりも強力な場合も多いです。それは、シンガポールが生活面で快適であり、人気が高いため優秀な人材が集まるからだそうです。まあ、私も少しはマレー語を話すし、何だか個性があるようで、もう昔からいるみたいとセキュリティーリーダーのマレー系シンガポール人に言われてしまいました。

2 生活

食事ですが、朝はパンと飲むヨーグルトや果物などを食べます。昼食は、学校に弁当屋が来るため、肉じゃがやオムライスや豚カツなど800円の定食を食べます。子どもたちもカレーの日などは、50人くらい買っています。夜は、写真のようなホーカーという何軒か連なったお店でテイクアウトをします。値段は、500円から700円くらいです。まだまだ、疲れて自炊にはなりません、ゴールデンウィークには作りたいです。



シンガポール便り2

2015年4月25日 三

好 隆志

みなさん、新年度の忙しさもあと少し、待望のゴールデンウィークがやってきますね。私も、超多忙な毎日ですが、何とか岡山代表として頑張っています。

1 学校

日本人学校の中で、シンガポール日本人はバンコクや上海などに次いで、世界で5番以内に入る大きな学校です。4月の始業式には、70人の転入生がありました。そして、4月中に早くも10人の転出があります。私のクラスも、転入して2年以内の子どもが70%近くもいます。1年間では、約300人が転入し、それと近い人数が転出していくそうです。津島小学校や伊島小学校も転出入が多い学校でしたが、またスケールが違う感じです。

また、子どもたちの多くは、東京近辺から来ています。そして、中国やインドやイギリスから転校してきた子どももいました。日本人学校の最近の課題は、国際結婚などにより、生まれてからずっとその国に住んでいる子どもの日本語能力の問題、特別支援児童の増加と一人ひとりに対応した指導の問題です。私のクラスにも、特別支援の子どもがいますし、ロシアやシンガポールの人との国際結婚もあります。どの子どもも、かけがえのない存在です。その子どもたちの良いところを伸ばし、一緒に学習する意義を大切にしていこうと思っています。

24日は「1年生を迎える会」でした。驚いたことは、保護者が体育館の2階から100人くらい見学していたことと、全校合唱の迫力です。私の5年団も「エーサー」を踊りました。感動してしまいました。

2 生活

学校までの通勤は、バスで30分くらいです。だいたい15分に1本来ますが、満員でたいてい立っています。バス代は、120円くらいで割安です。2階建てバスが多く、2台をつないでいるバスもあります。新学期は忙しくて、毎日6時20分の朝1番のバスに乗り、帰りは8時くらいのバスです。暗いうちに出勤し、暗い中を帰っています。



シンガポール便り 1

2015年4月20日 三好 隆志

みなさんお元気ですか？日本では、大変お世話になりました。お忙しい時に送別会をしていただいたり、お餞別をいただいたりしありがとうございました。さて、シンガポールでの様子を、定期的にお便りしたいと思います。また、知りたいことなどありましたら、何でもお申し付けください。

1 学校

今年度は、4クラス増えて940人でスタートしました。私のクラスは、5年4組です。5年生は、5組まであります。学校は、2000年にできた他の2校より新しい校舎ですが、津島小学校の方がきれいなところもあるくらいいたみが激しいです。たぶん、建築技術とワックスや掃除などのメンテナンスによるものと思います。職員室は、ずいぶん細長く、やはり津島小学校の2倍くらいです。だから、マイクで会議をしています。

また、詳しくは次号でお知らせします。

2 生活

シンガポールのイメージは、東南アジアでは飛びぬけて経済発展をし、安全安心な国ということでしょう。それは、その通りでした。私の住居は、16階建てのマンションで、その9階に部屋があります。1フロアは3軒なので、みんなで48世帯です。ところが、日本ではマンションは通常1棟だけですが、こちらでは同じものが10以上あるのです。それが、ぐるっと輪になって真ん中にプールやフィットネスなどの施設があります。だから、最初は迷ってしまいました。このマンションには約500世帯1000人以上が暮らしているわけです。そして、シンガポール中にこのようなマンションと、少し安いアパートがあるので、たぶん5000くらいにのぼるのではないのでしょうか。マンションとアパートの違いは、セキュリティーがあって周りを囲んでいるかいないかが一つ。また、洗濯物を外に干しているかいないかで見分けています。値段も倍半のようです。

